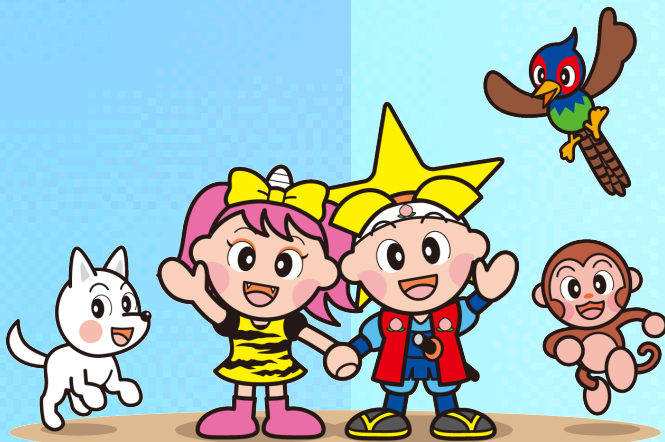


学び続ける教員のための キャリアデザインノート (栄養教諭)



© 岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

岡山県総合教育センター

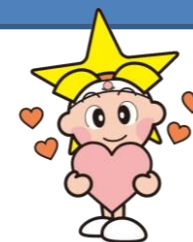
学び続ける教員のためのキャリアデザインノート 目次

- はじめに：キャリアデザインノートとは
キャリアデザインノートの具体的な活用方法 P.1~2
- 学び続ける教員への支援：教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と
研修計画 P.3
- キャリアデザイン（例）：栄養教諭編 P.4
- 自己成長のマネジメント：自分の歩んできたキャリアの振り返り P.5~10
- 自己成長のマネジメント：自己のキャリアデザインを描く P.11
- 自己成長のマネジメント：初任期教員（3年間）の自己成長記録 P.12
- 自己成長のマネジメント：自己評価票
(セルフチェックシート・自己マネジメントシート) P.13~26
- 各種記入方法 P.27~30
- 参考：教職員としての人生設計・キャリアデザイン（例）・管理職に必要な力 P.31~36





あなたは今、どんな「夢（目指す教員像）」をもっていますか
その実現に向けて、どんな取組をしていますか



人は、生涯を通じて社会的役割を果たし、自らを形成しながら成長し続けるといわれています。その成長には段階があり、職業人（組織人）の場合、それぞれの段階で職業人としてキャリアを積んでいく上での克服すべき課題があります。この課題を克服することによって次の段階へ移行していき、充実した職業人生を送ることができるかとされています。課題を克服し成長を続けるためには、自律的にキャリア形成をすること、すなわち、現在の自分を出発点とし、目標を設定しながらその実現に向けて将来を設計することが重要です（自己成長のマネジメント）。

このキャリアデザインノートは、教職人生全体を通じた目指す教員像やそれに近づく過程をキャリアデザインとして描き、キャリアステージごとに求める資質能力に対して、今の自分の姿を知り、目指す教員像に近づくための計画や実践の振り返り等をするためのポートフォリオです。

このノートを活用することにより、自分の「夢（目指す教員像）」の実現を図ってください。

このキャリアデザインノートは「岡山県公立学校教員等人材育成基本方針」及び「岡山県教員等育成指標及び研修計画」に基づいています。

【手順1】 岡山県の教員として求められている資質能力や、様々なキャリアを知る

- (1) 教員としてどのような資質能力が求められているかを知る P.3
- (2) 教員としてどのようなキャリアがあるのかを知る P.31
- (3) 教員としてのキャリアの例を見る P.4

【手順2】 今の自分の姿を知る（これまでの成果の確認、現状分析）

- (1) 自分の歩みを振り返りキャリアデザインに生かす P.5~10
- (2) 初任期教員（3年間）としての成長を確認する P.12
- (3) 今の自分の姿を知る P.13、P.15、P.17、P.19、P.21、P.23、P.25

【手順3】 自分の「夢（目指す教員像）」と、その実現に向けた方向性を描く

キャリアデザインを描き、継続的に資質能力を向上させる P.11

【手順4】 「夢（目指す教員像）」に迫るための具体的な取組を考える

目指す教員像に迫るための具体的な取組を考える P.14、P.16、P.18、P.20、P.22、P.24、P.26

【手順5】 取組を振り返り自己評価する

自己評価を行い、自己の取組をチェックする P.13、P.15、P.17、P.19、P.21、P.23、P.25

【手順6】 成果と課題を確認するとともに、次への具体的な取組を考える

取組に対する成果と課題を確認し、新たな取組を考える P.14、P.16、P.18、P.20、P.22、P.24、P.26

学び続ける教員への支援

教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と研修計画

教職志望の中学生・高校生・大学生

- 実践的指導力の基礎となる知識等
- 自らの教員としての適性を考えるとともに使命感を高める

養成段階

大学生

- 岡山県・岡山市教員等育成協議会の開催
- 県内教員養成系大学における養成カリキュラムの改善
- 「教師への道」インターンシップ事業（インターンシップの単位認定の促進等）

採用前の自己研鑽

- フォーラム等への参加
- 動画視聴による学び
- ボランティアや読書等の自主活動 等

資質能力

初任期教員

新規採用時

- 食に関する指導を行う力
- 給食管理を行う力
- 生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力
- 教育課題を解決しようとする力
- コミュニケーション力
- 教職への思い
- 社会人としての自覚
- 向上心

- 児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力
- 専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力
- 生徒指導・教育相談の基礎的スキルを身に付け、指導等に生かす力
- 今日的な教育課題に対応するための学び続ける力
- 管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力
- 家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力

中堅教員（前半）

- 専門性を生かした食育や個に応じた相談指導ができる力
- 児童生徒の実態把握に努め、給食管理に生かす力
- 校内における人間関係づくり等を積極的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を進める力
- 同僚性の向上に取り組んだり、初任期教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力
- 家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力

中堅教員（後半）

- 創意工夫のある質の高い授業により、学校全体の食育を推進する力
- 高い専門性を生かし、児童生徒の健康改善を進める力
- 高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を組織的に進める力
- OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力

ミドルリーダー

- 校内における推進的な調整を行い、学校全体の食育を組織的に進める力
- 危機管理に必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力
- 校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力
- 社会に開かれた教育課程の実現に貢献する力

副校長・教頭

- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力
- 適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力
- 連携・発信に関する校長の補佐と進言力
- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ
- 適正な能力評価と人材育成に関する指導力
- 社会に開かれた教育課程の実現のための連携・発信力

校長

- 教育に対する高い識見・理念や情熱
- やる気を引き出す力

研修計画

初任期教員

- 新規採用者研修、3年目研修
《研修の重点》
- ・初任期教員と先輩教員が共に育つ研修
- ・異業種からの学び
- ・「岡山型学習指導のスタンダード」の活用徹底
- ・生徒指導・教育相談の基本的スキル
- ・障害についての基礎的理解
- ・ICTを活用した授業づくり（GIGAスクール構想の実現）
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

中堅教員（前半）

- 中堅教諭等資質向上研修
《研修の重点》
- ・初任期教員と先輩教員が共に育つ研修
- ・校種の異なる学校や企業との連携
- ・新しい学びを推進するための指導力の向上
- ・生徒指導・教育相談のスキルアップ
- ・特別な教育的ニーズに対応した授業づくり
- ・ICTを効果的に活用した授業づくり（GIGAスクール構想の実現）
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

中堅教員（後半）

- 16年目研修
《研修の重点》
- ・学校課題解決のための力量向上
- ・組織的な授業改善の推進
- ・生徒指導の体制づくり
- ・障害のある幼児児童生徒理解を深めるアセスメント
- ・情報モラル指導力の向上（GIGAスクール構想の実現）
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

ベテラン教員

- 喫緊の課題 等
- *指導力や指導技術の伝承
- 《魅力ある授業づくりや学校全体の授業力向上、生徒指導の体制の充実・強化、OJTの推進 等》

副校長・教頭

- 副校長・教頭研修（新任、全員）
《研修の重点》
- ・計画的な人材育成の推進
- ・組織的な校内研修の推進
- ・コンプライアンス研修 等
- 《校長》
- 校長全員研修（新任、全員）
《研修の重点》
- ・計画的な人材育成の推進
- ・アセスメント能力
- ・ファシリテーション能力 等

基本的資質能力形成期

教職の基盤を形成するステージ

実践的指導力向上期

実践力と同僚性を高めるステージ

実践的指導力充実・発揮期

資質の充実と力量発揮のステージ

総合力発揮期

豊富な実践と身に付けた力で学校・地域に貢献するステージ

●強い使命感と情熱

●教員としての誇りややりがい

●高い倫理観

●豊かな教育的愛情

●省察する力

担当者研修等

- 専門研修・eラーニング
- 《岡山県の教育課題等》
- ・県の施策 等
- 《教職に必要な素養》
- ・服務
- ・人権教育
- ・コミュニケーション力
- ・学校組織マネジメント
- ・地域との連携
- ・危機管理
- 《学習指導》
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・授業研究
- ・各教科等の専門知識
- 《生徒指導》
- ・児童生徒の特性理解
- ・生徒指導の意義や理論の理解
- ・教育相談の意義や理論の理解
- ・キャリア教育
- ・学級経営
- 《特別な配慮や支援を必要とする子供への対応》
- ・特別な配慮や支援を必要とする子供の特性等の理解
- ・特別な配慮や支援を必要とする子供の支援方法
- 《ICTや情報・教育データの利活用》
- ・ICT活用
- ・教育データの活用

自己研鑽・OJT・校内研修

※再任用教員はベテラン教員に、経験年数の短い講師等は初任期教員に準ずる。

キャリアデザイン（例）

栄養教諭編

【食育のエキスパートの例】

【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off
-
J
T

自主的研修への参加

給食管理の研修受講

研修会での実践発表

食育指導者養成研修の受講

食に関する指導、給食管理の指導力向上研修の講師担当

食に関する指導

食に関する指導の充実

食に関する指導の積極的な授業公開

給食管理の徹底

給食管理の改善

- ・ 施設設備の改善策
- ・ 調理作業改善の企画提案

2校目へ異動

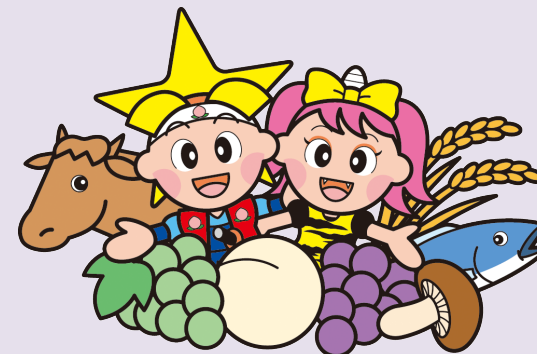
中堅教諭等資質向上研修

3校目へ異動

16年目研修

教員生活スタート

人事管理



自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返り①

 記入方法P.27

経験年数	1	2	3	4	5	6
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返り②  記入方法P.27

経験年数	7	8	9	10	11	12
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返り③



記入方法P.27

経験年数	13	14	15	16	17	18
西暦						
年齢						
+(高い)						
仕事満足度						
-(低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

経験年数	19	20	21	22	23	24
西暦						
年齢						
+ (高い)						
仕事満足度						
- (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返り⑤



記入方法P.27

経験年数	25	26	27	28	29	30
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						



経験年数	31	32	33	34	35	36～
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

夢(目指す教員像)



ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

実現するための手立て

中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

実現するための手立て

初任期教員のうちに実現したい教員像

実現するための手立て

計画・実践・振り返りによる継続的な資質能力の向上

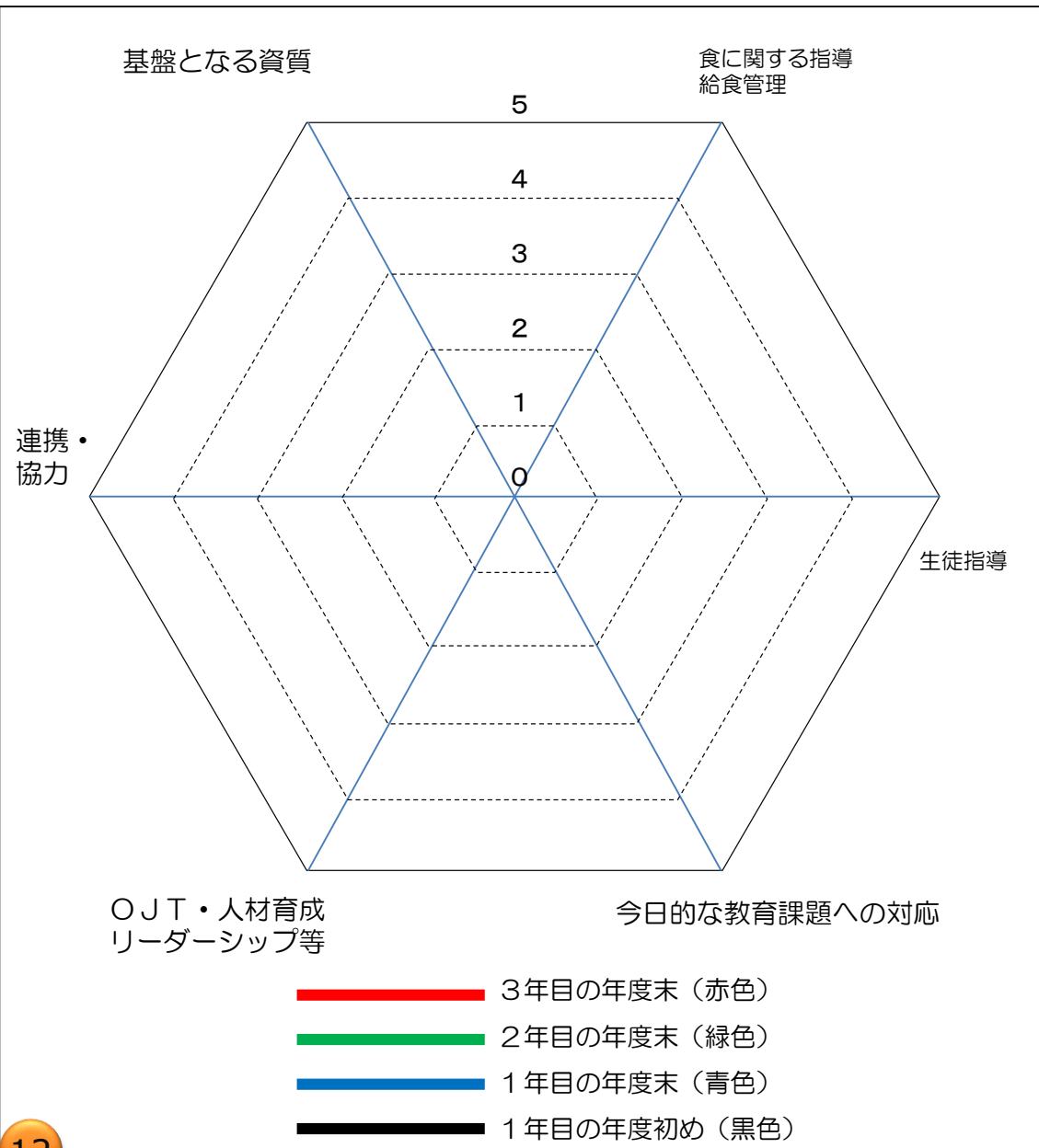
今の自分の姿を知る

キャリアステージに対応した「セルフチェックシート」を活用し、自分の資質能力について、現状を把握する。

自己成長のマネジメント

初任期教員（3年間）の自己成長記録

● 3年間の自己成長レーダーチャート



● 3年目の記録

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						



● 2年目の記録

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						



● 1年目の記録

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

() 年度 (教職 1年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力	【食に関する指導】 児童生徒の実態把握などを通して学校の特性を理解することができる。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 食に関する必要な情報を発信することができる。			
		【食に関する指導】 学校教育目標に基づいた食に関する指導の全体計画や年間計画を活用し、食育の推進を図ることができる。			
		【食に関する指導】 専門性を生かし、発達段階に応じた食育を、学級担任等と連携し実施することができる。			
	専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力	【給食管理(栄養・衛生)】 栄養管理の専門的な知識・技能を身に付けることができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 給食に関する課題を把握し、工夫・改善に取り組むことができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を行い、安全・安心な給食づくりができる。			
	生徒指導、教育相談の基本的スキルを身に付け、指導等に生かす力	【生徒指導】 食に関する指導を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基本的・基本的な知識や技能を身に付けている。			
		【生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。			
	今日的な教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。			
		【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。			
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。			
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を実践・検証・改善することができる。			

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚、家庭、地域とつながる力	管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。			
		【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。			
家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。	平均	平均	平均
基盤となる資質		【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均
		【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。			
		【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。			
		【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。			
		【省察する力】 多様な経験や校外外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。			

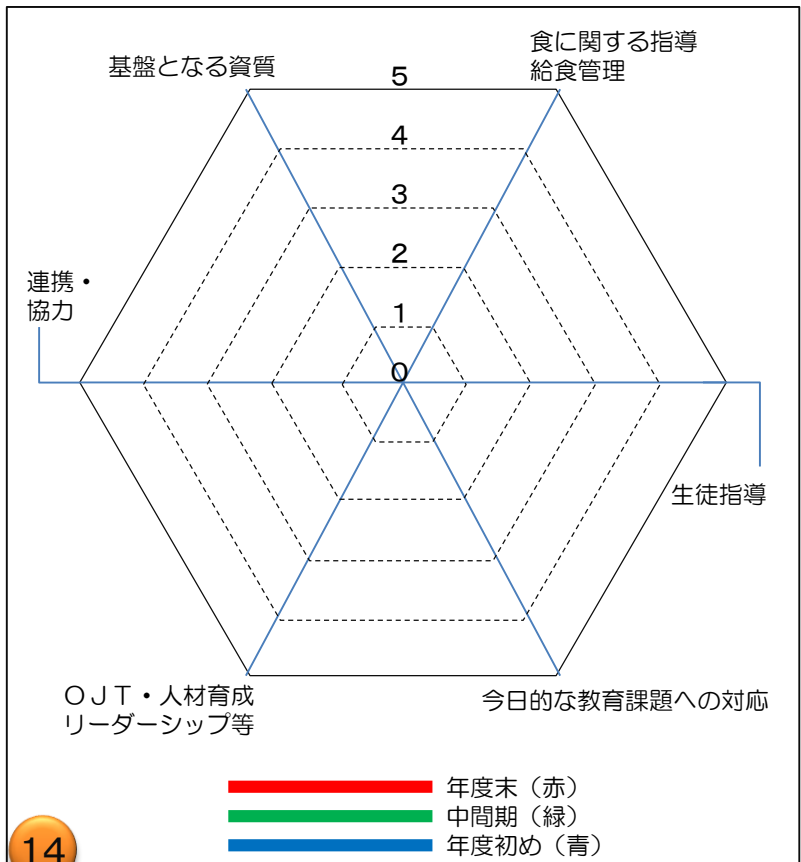
() 年度 (教職 1年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 2年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力	【食に関する指導】 児童生徒の実態把握などを通して学校の特性を理解することができる。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 食に関する必要な情報を発信することができる。			
		【食に関する指導】 学校教育目標に基づいた食に関する指導の全体計画や年間計画を活用し、食育の推進を図ることができる。			
		【食に関する指導】 専門性を生かし、発達段階に応じた食育を、学級担任等と連携し実施することができる。			
	専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力	【給食管理(栄養・衛生)】 栄養管理の専門的な知識・技能を身に付けることができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 給食に関する課題を把握し、工夫・改善に取り組むことができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を行い、安全・安心な給食づくりができる。			
	生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、指導等に生かす力	【生徒指導】 食に関する指導を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。			
		【生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。			
	今日の教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。			
【今日の教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日の教育課題に取り組むことができる。					
【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。					
【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を実践・検証・改善することができる。					

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚・家庭・地域とつながる力	管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。			
		【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。			
家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均	
		【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。			
基盤となる資質		【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均
		【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。			
		【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。			
		【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。			
【省察する力】 多様な経験や校外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。					

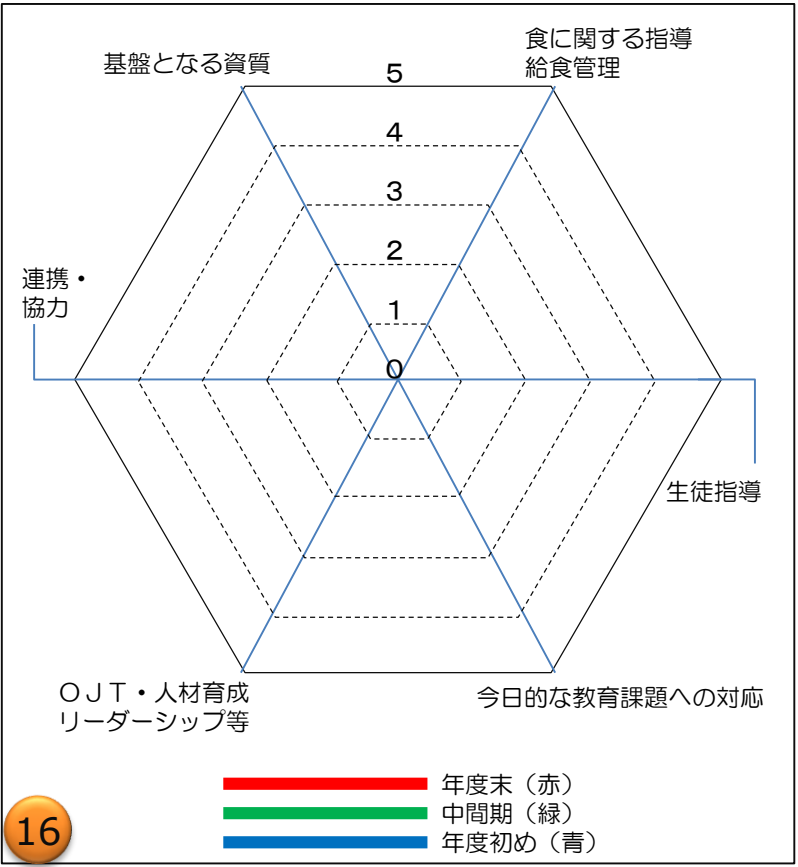
() 年度 (教職 2年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 3年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力	【食に関する指導】 児童生徒の実態把握などを通して学校の特性を理解することができる。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 食に関する必要な情報を発信することができる。			
		【食に関する指導】 学校教育目標に基づいた食に関する指導の全体計画や年間計画を活用し、食育の推進を図ることができる。			
		【食に関する指導】 専門性を生かし、発達段階に応じた食育を、学級担任等と連携し実施することができる。			
	専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力	【給食管理(栄養・衛生)】 栄養管理の専門的な知識・技能を身に付けることができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 給食に関する課題を把握し、工夫・改善に取り組むことができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を行い、安全・安心な給食づくりができる。			
	生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、指導等に生かす力	【生徒指導】 食に関する指導を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。			
		【生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。			
	今日的な教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。			
		【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。			
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。			
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を実践・検証・改善することができる。			

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚、家庭、地域とつながる力	管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。			
		【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。			
家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。	平均	平均	平均
基盤となる資質		【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均
		【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。			
		【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。			
		【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。			
		【省察する力】 多様な経験や校外外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。			

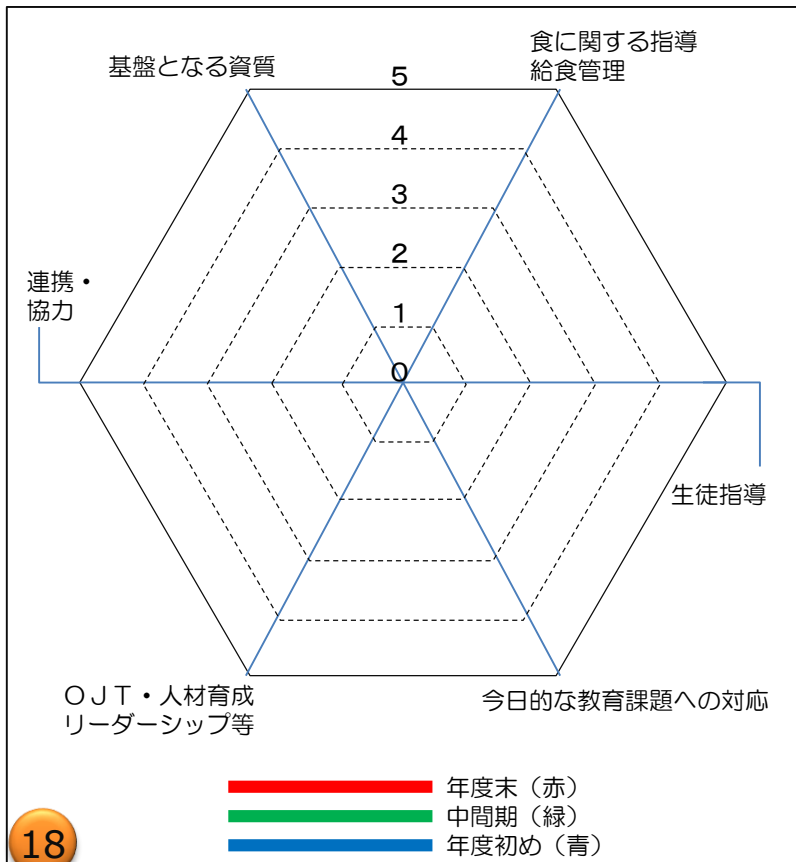
() 年度 (教職 3年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

（ ）年度（教職 年目） 所属（ ）氏名（ ）

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確かな指導力	専門性を生かした食育や、個に応じた相談指導ができる力	【食に関する指導】 学校における食育の現状と課題について理解できている。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 適切な食に関する指導によって、学校における食育の課題の改善を図ることができる。			
		【食に関する指導】 専門的な知識に加え、カウンセリング能力を身に付けることができている。			
		【食に関する指導】 食物アレルギー対応や個別的な相談指導等、発達段階に応じた指導に取り組むことができる。			
		【食に関する指導】 研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。			
	児童生徒の実態把握に努め、給食管理に生かす力	【給食管理(栄養・衛生)】 集団の特性を把握し、学級担任や養護教諭等と連携して実態に応じた栄養管理に取り組むことができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 衛生管理及び安全上必要な施設設備等の改善について提案することができる。			
	校内における人間関係づくり等を積極的に進める力	【生徒指導】 研修等に積極的に参加し、学校における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。			
	今日的な教育課題への対応を進める力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を把握している。	平均	平均	平均
【自己研鑽】 幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。					
【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への対応策を探ることができる。					
【新たな教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を実施することができる。					
【カリキュラム・マネジメント】 マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。					

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚・家庭・地域とつながる力	同僚性の向上に取り組んだり、初任期教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有の行う力	【OJT・人材育成】 同僚性の向上に取り組むことができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 初任期教員に対してOJTを行い、具体的に適切な助言を行うことができる。			
		【OJT・人材育成】 同僚等と互いの悩みや課題について相談できる。			
		【OJT・人材育成】 同僚等と支え合う風土づくりに努めることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 効率的に分掌間の連携や情報の共有などを行うことができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握している。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。			
	家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力	【連携・協力】 家庭・地域に対してコーディネーターの役割を果たしながら、連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。	平均	平均	平均
		【連携・協力】 他校や関係機関に対してコーディネーターの役割を果たしながら、連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。			
		【使命と情熱】 教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均
基盤となる資質	【使命と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。				
	【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わりことができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。				
	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち法令等を遵守している。				
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な育成のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。				
	【省察する力】 多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。				

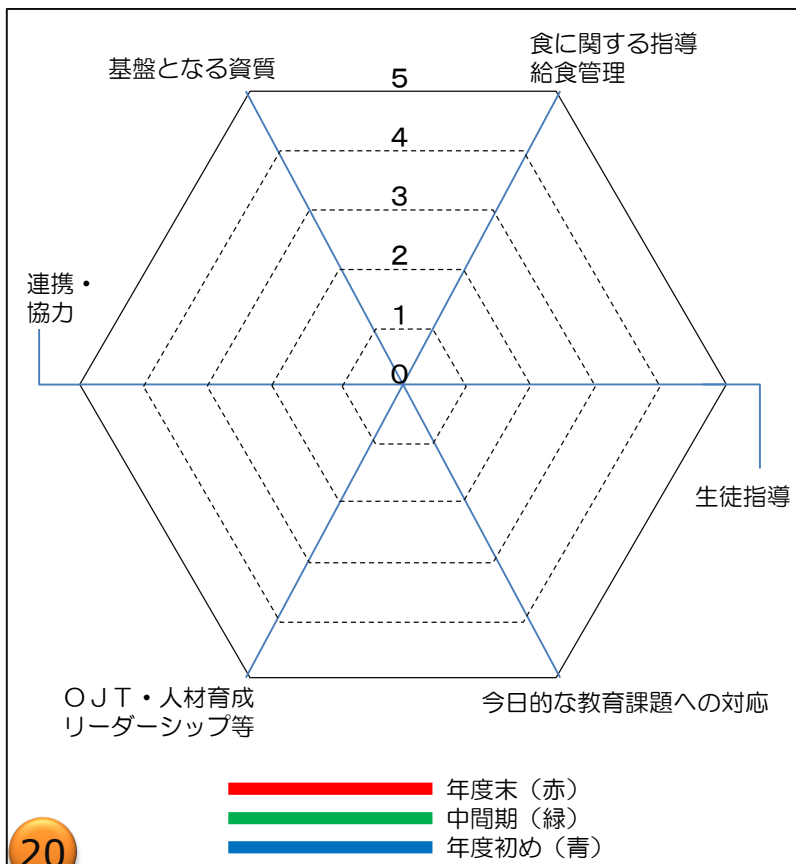
() 年度（教職 年目） 所属 () 氏名 ()

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

（ ）年度（教職 年目） 所属（ ）氏名（ ）

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しかできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	創意工夫のある質の高い授業により、学校全体の食育を推進する力	【食に関する指導】 高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫することができる。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い授業を、学級担任等と連携して行うことができる。			
		【食に関する指導】 食に関する指導の全体計画等に基づいた指導の成果を評価し、改善を図ることができる。			
		【食に関する指導】 組織における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の食育推進の中心的な役割を担うことができる。			
	高い専門性を生かし、児童生徒の健康改善を進める力	【給食管理(栄養・衛生)】 栄養管理に関する高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康課題に対し的確な助言をすることができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 衛生管理に関する高い専門的知識を生かした実践を踏まえ、地域の初任期教員の専門性向上に貢献することができる。			
	高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【生徒指導】 一人一人の特性を把握することができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 高い専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して人間関係づくりを行うことができる。			
		【生徒指導】 食に関する課題を主体的・実践的に解決する態度を育成することができる。			
		【生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。			
	今日的な教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。			
【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。					
【カリキュラム・マネジメント】 教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。					

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚、家庭・地域とつながる力	OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等と連携・協力しながら、初任期教員に対して日常的に適切な助言を行うことができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えている。			
		【OJT・人材育成】 同僚等と互いの悩みや課題について相談できる。			
		【OJT・人材育成】 同僚等と支え合う風土づくりに努めている。			
	【リーダーシップとチームマネジメント】 分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。				
家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】 家庭・地域とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	平均	平均	平均	
	【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。				
基盤となる資質		【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	平均	平均	平均
		【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。			
		【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができている。			
【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。					

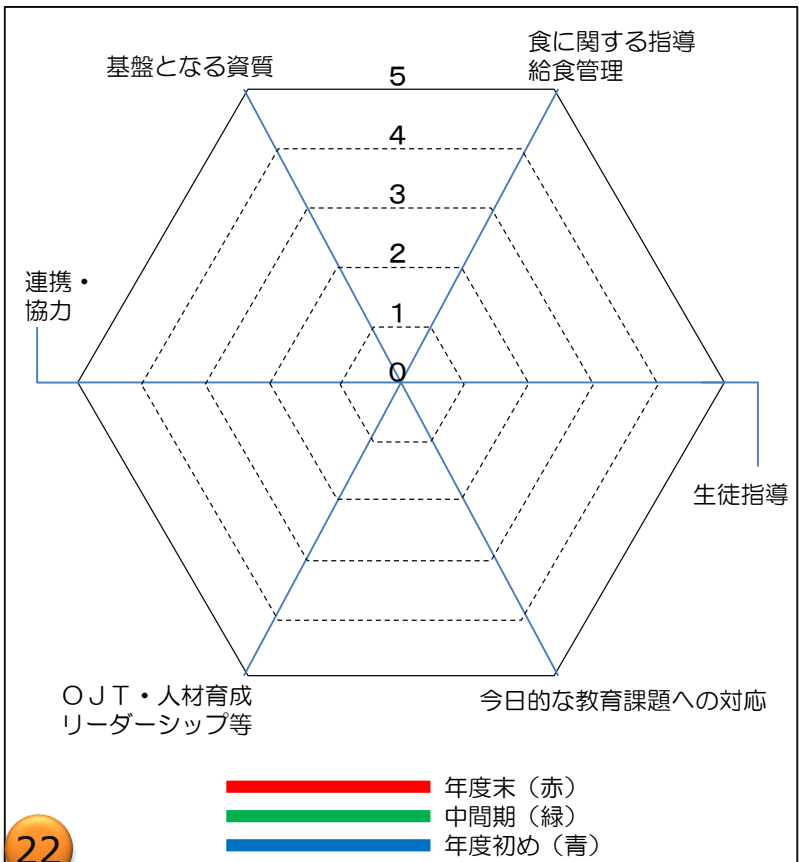
（ ）年度（教職 年目） 所属（ ）氏名（ ）

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しかけていない 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確かな指導力	校内における推進的な調整を行い、学校全体の食育を組織的に進める力	【食に関する指導】 卓越した専門的知識や技能を生かすことができる。	平均	平均	平均
		【食に関する指導】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。			
		【食に関する指導】 児童生徒の健康課題の背景を分析し、中心となって組織的な支援体制の確立ができる。			
		【食に関する指導】 校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。			
	危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力	【給食管理(栄養・衛生)】 校内における横断的な調整を積極的に行い、組織全体の危機管理能力を高めるために、校内研修等で適切な助言を行うことができる。			
		【給食管理(栄養・衛生)】 卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康改善に対する確かな助言をすることができる。			
	校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【生徒指導】 校内における横断的な調整等を積極的に行うことができる。	平均	平均	平均
		【生徒指導】 望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。			
		【生徒指導】 児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。			
		【生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。			
今日的な教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。	平均	平均	平均	
	【自己研鑽】 教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。				
	【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。				
	【カリキュラム・マネジメント】 学校内の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。				

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚・家庭・地域とつながる力	学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等と連携・協力しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的役割を担うことができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 分掌の要として管理職を補佐することができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。			
	社会に開かれた教育課程の実現に貢献する力	【連携・協力】 校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。	平均	平均	平均
【連携・協力】 校長のビジョンの周知を図り、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして社会に開かれた教育課程の実現に積極的に寄与することができる。					
基盤となる資質		【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	平均	平均	平均
		【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。			
		【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。			
		【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。			

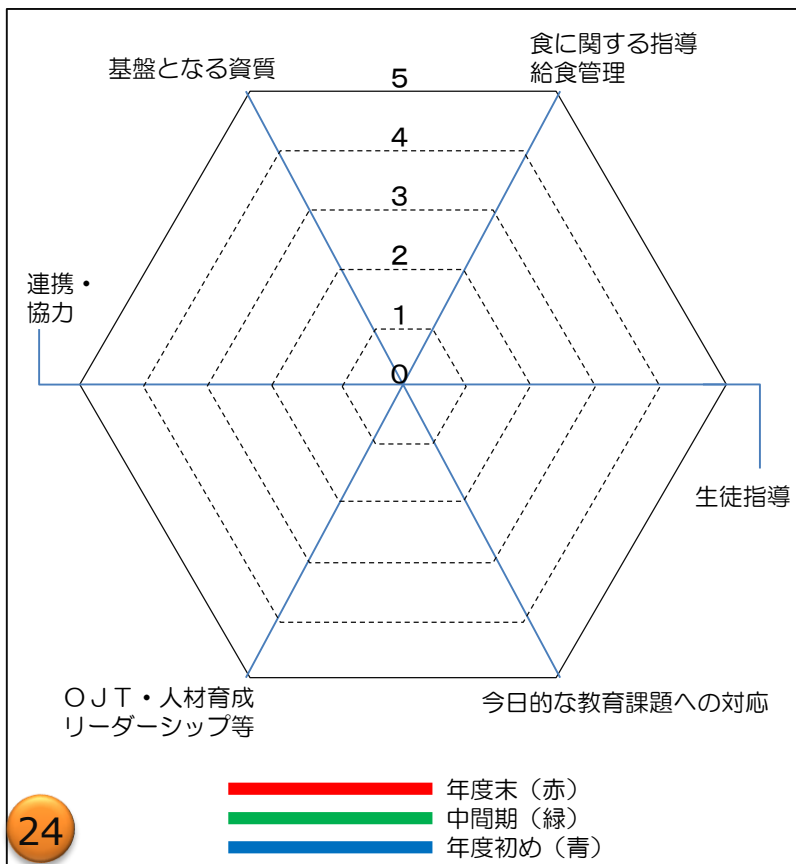
() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析リーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しくできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
魅力ある授業 を実践し、学校 全体の食育推 進に貢献する 力	【食に関する指導】 卓越した専門的知識や技能を生かすことができる。		平均	平均	平均
	【食に関する指導】 教材等の創意工夫や指導方法の改善を行うことができる。				
	【食に関する指導】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現を図り、魅力ある授業を展開することができる。				
	【食に関する指導】 児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要となって食育推進に貢献することができる。				
卓越した専門 的知識を發揮し、学校全体の 健康改善に貢 献する力	【給食管理(栄養・衛生)】 卓越した専門的知識や技能を生かした栄養管理の実践を踏まえ、学校・地域の栄養管理に貢献することができる。				
	【給食管理(栄養・衛生)】 卓越した専門的知識や技能を生かした衛生管理の実践を踏まえ、学校・地域の初任期教員の専門性向上に貢献することができる。				
卓越した専門 的知識等を發 揮し、組織全 体の生徒指導 力向上に貢 献する力	【生徒指導】 卓越した専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりに貢献することができる。		平均	平均	平均
	【生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。				
今日的な教育 課題への組織 的な対応を指 導する力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。		平均	平均	平均
	【自己研鑽】 広く教育以外の動向に関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。				
	【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。				
	【カリキュラム・マネジメント】 学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程を編成に参画することができる。				

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付			
			年度初め	中間期	年度末	
			月 日	月 日	月 日	
同僚・家庭・ 地域とつな がる力	OJTにより技術 等を伝承する とともに、豊 かな経験に基 づいて企画・ 調整する力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や初任期教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行うことができる。		平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。				
		【OJT・人材育成】 互いの悩みや課題を共有することができる。				
		【OJT・人材育成】 管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。				
		【リーダーシップとチームマネジメント】 豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。				
	【リーダーシップとチームマネジメント】 学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。					
学校・地域、校 種の異なる学 校や関係機 関とのネット ワークを活用 し、課題を解 決する力	【連携・協力】 家庭・地域とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。		平均	平均	平均	
	【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。					
基盤となる資 質	【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。		平均	平均	平均	
	【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。					
	【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。					
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。					
	【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。					

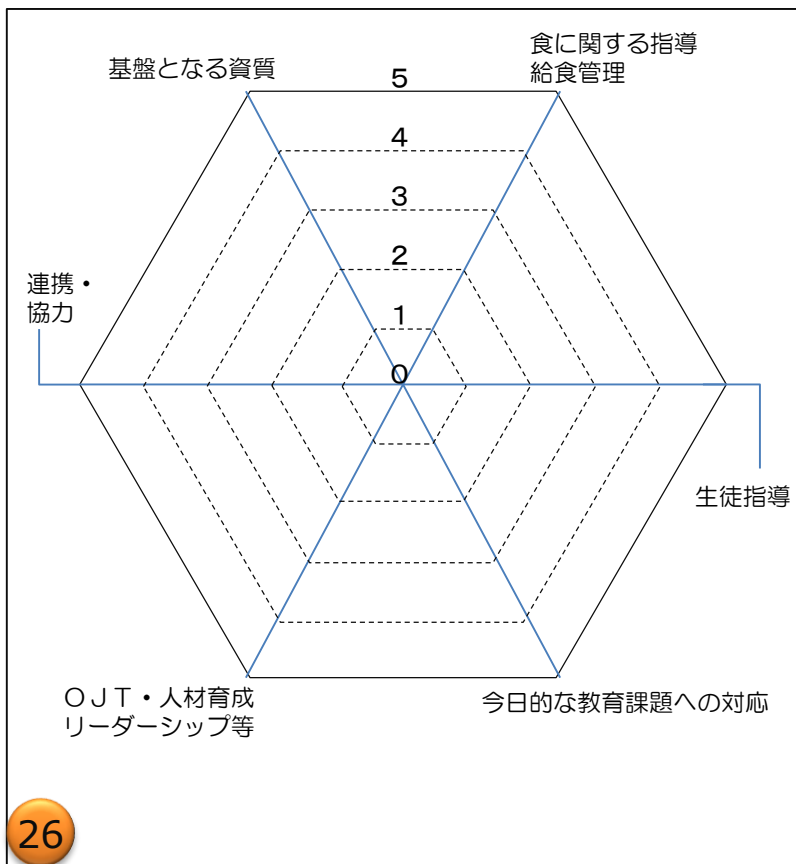
() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

◎ ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返りの記入方法

今までに自分が人生の中で節目だと感じた時期を思い起こし、「▼」を記入する。

西暦と年齢を記入する。

今までの担当職務を通じて、どんな活動をしてきたのか、どのような成果を上げてきたのか、主なものを挙げる。

今までにどんな能力を身に付けることができたのか記入する。能力は、知識・技能・仕事への取組姿勢・資格・人脈といった観点から具体的に記入する。

経験年数	1	2	3	4	5
西暦	2020	2021	2022	2023	2024
年齢	25	26	27	28	29
+					
仕事満足度					
-					
仕事の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇給食センター ・衛生管理・栄養管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理・栄養管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理・栄養管理 ・給食担当 	<ul style="list-style-type: none"> 育児休業取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理・栄養管理 ・給食担当
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心な給食の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の推進 ・地域との連携した食に関する実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導の全体計画、年間指導計画の改善 ・地域との連携 		<ul style="list-style-type: none"> ・教科に関連した献立作成 ・食に関する個別指導の実施
身に付けた能力	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準に基づいた給食管理を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の推進 ・地域との連携した食に関する実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な給食指導資料づくりについて学ぶ ・地域や学校に応じた栄養管理の具体的な方法について知る 		<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な仕事の進め方について知る ・衛生管理に必要な設備の改善を図る

「仕事の概要」と「主な成果」をもとにその時々を思い起こし、仕事満足度のラインを描く。急激なラインの変化が見られた時、その変化は何によってもたらされたのかその時々の出来事をラインの余白に記入する。

今までの勤務した学校、担当職務（校務分掌、各種委員会等）を記入する。

自己成長のマネジメント 自己のキャリアデザインの記入方法

年度初めに、①～④の順で記入する。
③と④については、自分のキャリアステージに対応した箇所のみ記入する。

自分の「夢」として目指す理想の教員像を書く。

※自己マネジメントシートでの振り返り等で、必要に応じて加筆修正することも可能。

②

夢(目指す教員像)

給食管理と食育を両立できる栄養教諭。食のプロとして、児童生徒の食の自立をサポートできる栄養教諭。



③

ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

校内の組織的な運営や、家庭・地域との連携協力をを行い、学校全体の食育の推進を行うことができる。

実現するための手立て

・関係機関と連携して、地域の取組と関連づけ、学校の食育の推進に取り組む。

中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

児童生徒の健康改善に対して、必要な相談指導を、養護教諭や学級担任と連携して行うことができる。

実現するための手立て

・初任期教員に対して具体的で適切な助言を行う
・研修等に積極的に参加し、カウンセリング能力を身に付ける。
・栄養管理について、より専門的な知識を得る。

初任期教員のうちに実現したい教員像
調理場の衛生管理を適切に行うことができる。児童の実態に応じた食に関する指導の授業を、担任と連携して実践できる。

実現するための手立て

・仕事内容を整理し、まず調理場内での自分の仕事に集中して取り組む。
・わからないことは、調理員や研修指導員の先生に相談する。
・たずねる。

計画・実践・振り返りによる継続的な資質能力の向上

①

今の自分の姿を知る

キャリアステージに対応した「セルフチェックシート」を活用し、自分の資質能力について、現状を把握する。

セルフチェックシートやキャリアの振り返りを活用し、自己評価を行います。

③を実現するための具体的な手立てを書く。

④

自己成長のマネジメント セルフチェックシートの記入方法

() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5 : よくできている 4 : 概ねできている 3 : 少しできている 2 : あまりできていない 1 : ほとんどできていない ※平均点の付け方 : 項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

① 年度初め、中間期、年度末の3回実施し、セルフチェックした日付を記入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付													
			年度初め		中間期		年度末									
			4月20日	8月26日	2月 1日	4月20日	8月26日	2月 1日								
確かな指導力	同僚・家庭・地域とつながる力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	2	平均	2	平均	2	平均	4	平均	4	平均	4	平均		
		【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。	3		3		3		4		4		3			
		【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。	2	2.8	3	2.8	3	2.8	4	2.8	4	2.8	4	2.8		
		【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。	2	2.3	3	2.7	2	2.7	1	1	1	1	1	1	1	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。	2	2.3	3	2.5	2	2.3	1	1	1	1	1	1	1	
		【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	2	2	2	2	3	3	1	平均	2	平均	2	平均	2	平均
		【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。	1	1	1	1	1.5	1.5	1	1	1	1	1	1	1	1
		【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	2	2.3	2	2.5	2	2.3	3	平均	3	平均	3	平均	3	平均
		【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。	2	2	2	2	3	3	1	1	1	1	2	2	2	2
		【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
今日の教育課題に対応するための学び続ける力	基礎	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	4	3	3	3	3	3	1.8	3	1.8	3	2.2	2.2		
		【倫理的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い人間的魅力を高めることができる。	2	2	2	2.2	2	2.2	1	1	1	1	1	1		
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1		
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1		

② 5段階で評価し、数値で記入する。

③ 求める資質能力ごとに平均点を出し、小数第1位 (小数第2位は四捨五入) までで表す。

() 年度(教職 年目) 所属() 氏名()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像
調理場の中の衛生管理を適切に行うことができる。
児童の実態に即した食に関する指導の授業を担当と連携して実施できる。

① 「自己のキャリアデザインを描く」(P.11)で記述した、各キャリアステージにおける「実現したい教員像」を転記する。

セルフチェックシートの平均点

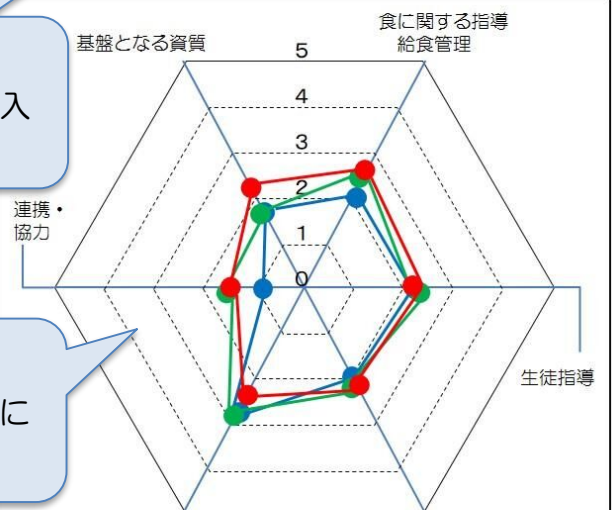
	食に関する指導 給食管理	生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基礎となる 資質
年度末	2.7	2.3	2.2	2.6	1.5	2.2
中間期	2.4	2.5	2.2	2.8	1.5	1.8
年度初	2.0	2.3	2	2.8	1	1.8

● 年度末 (2月 1日 (木))

◎に向けて伸ばしたい資質能力 食に関する指導	具体的な取組 給食担当と担任に、積極的に声をかけて、打合せの時間をつくってもらう。 短時間でできるように、資料を準備する。
具体的な取組に対する省察	
(成果) 調理場内での話し合いを定期的に行い、掲示物を作成するなどして、衛生管理を改善した。	(課題) 3年生で実施する予定の、食に関する指導の準備が思うようにすすんでいない。

② セルフチェックシートに記入した平均点を転記する。

自己成長分析レーダーチャート



③ 平均点をレーダーチャートにプロットする。

● 中間期 (8月 26日 (水))

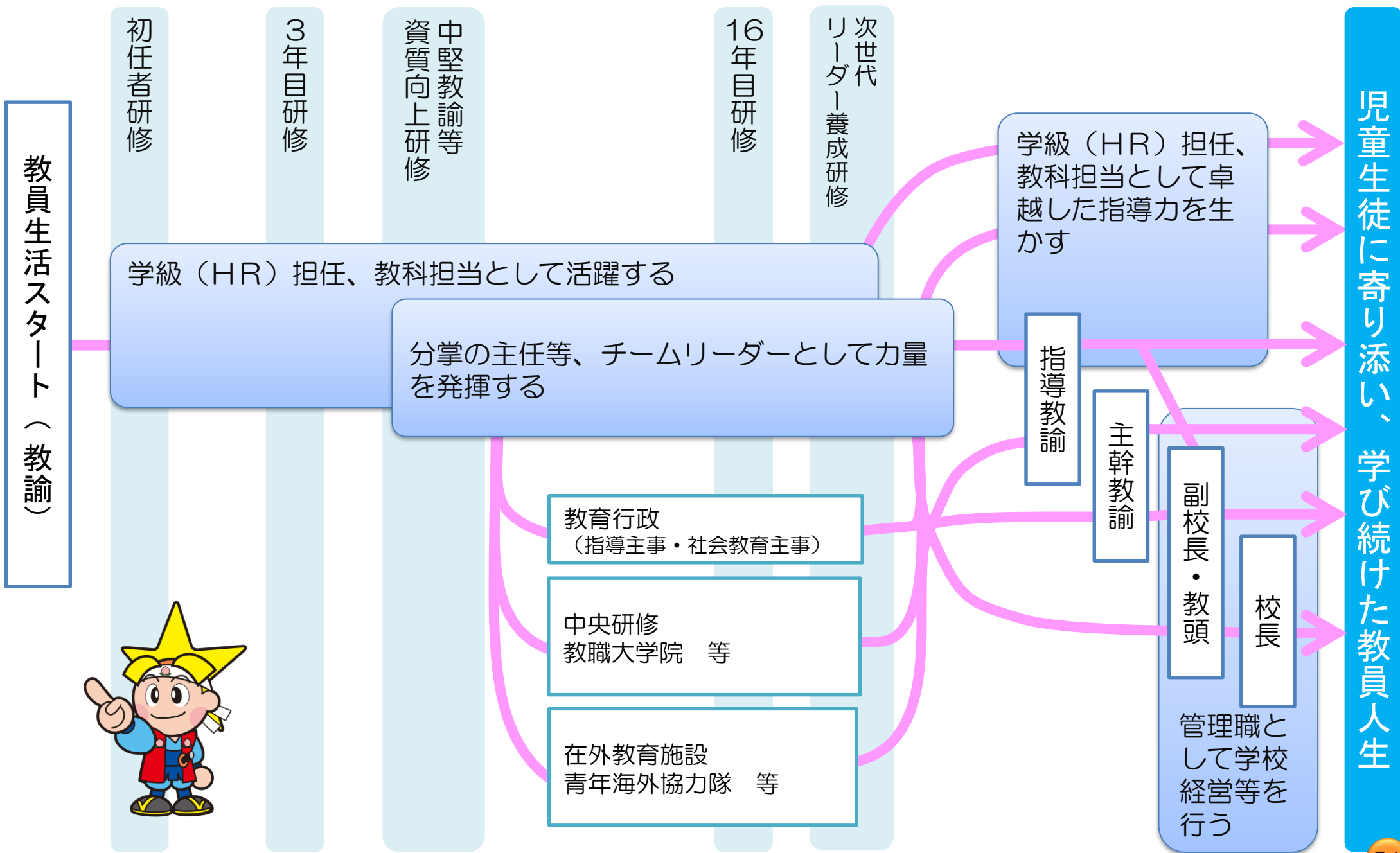
◎に向けて伸ばしたい資質能力 給食管理	具体的な取組 衛生管理について、研修で学んだことを調理場内で伝達し、問題点を改善するために、話し合いをする。
具体的な取組に対する省察	
(成果) 計画的に仕事をすすめることができてきた。作業工程表を書くことに慣れてきた。	(課題) 衛生管理について、調理場内で共有できていないところがある。

● 年度初 (4月 20日 (木))

◎に向けて伸ばしたい資質能力 給食管理	具体的な取組 仕事内容を整理し、まず調理場内での自分の仕事をしっかりする。 わからないことは、調理員や研修指導員の先生に積極的に聞く。
現状分析	
(強み) 様々な年代の人とコミュニケーションをとることができる。計画的に仕事をすすめることができる。	(弱み) 先のことを考えて不安になることがある。一人で抱えてしまうことがある。

④

- レーダーチャートを見て、自己の現状分析を行う。
※中間期、年度末においては、具体的な取組に対する省察(成果と課題)を行う。
- 「実現したい教員像」に迫るため、特に伸ばしたい資質能力(1つ~2つ)と具体的な取組を記入する。



【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off

On

人事管理

自主的研修への参加

学校保健に関する専門研修への参加

研修会での実践発表

健康教育指導者養成研修の受講

健康教育の指導力向上研修の講師担当

教員生活スタート

学校保健の推進
・保健管理
・保健教育
・保健室経営
・健康相談
・組織活動

学校保健の充実
(重点)
・保健室経営
・健康相談
・組織活動

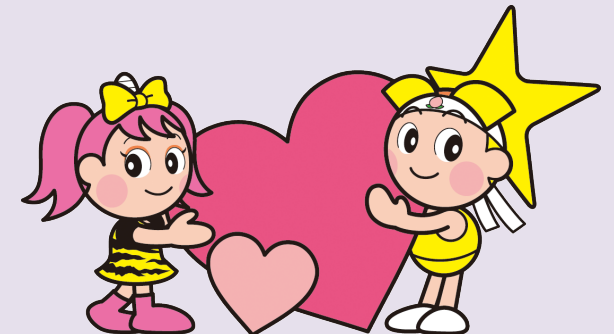
学校保健の発展
(重点)
・学校、家庭・地域と連携した取組推進による、コーディネート、マネジメント、プレゼンテーション力等向上
・課題研究の積極的实施による指導力向上

2校目へ異動

中堅教諭等資質向上研修

3校目へ異動

16年目研修



【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off-
Job

On-
Job

人事管理

教員生活スタート

学習指導の充実

自主的研修への参加

2校目へ異動

中堅教諭等資質向上
研修

3校目へ異動

企業での体験研修
受講

学力向上担当

次世代リーダー養成
研修受講

指導教諭選考試験
受験

専門的教科指導力向
上研修の受講

初任者指導教員

指導教諭

教科指導における学
校力向上研修の受講

授業改革推進員

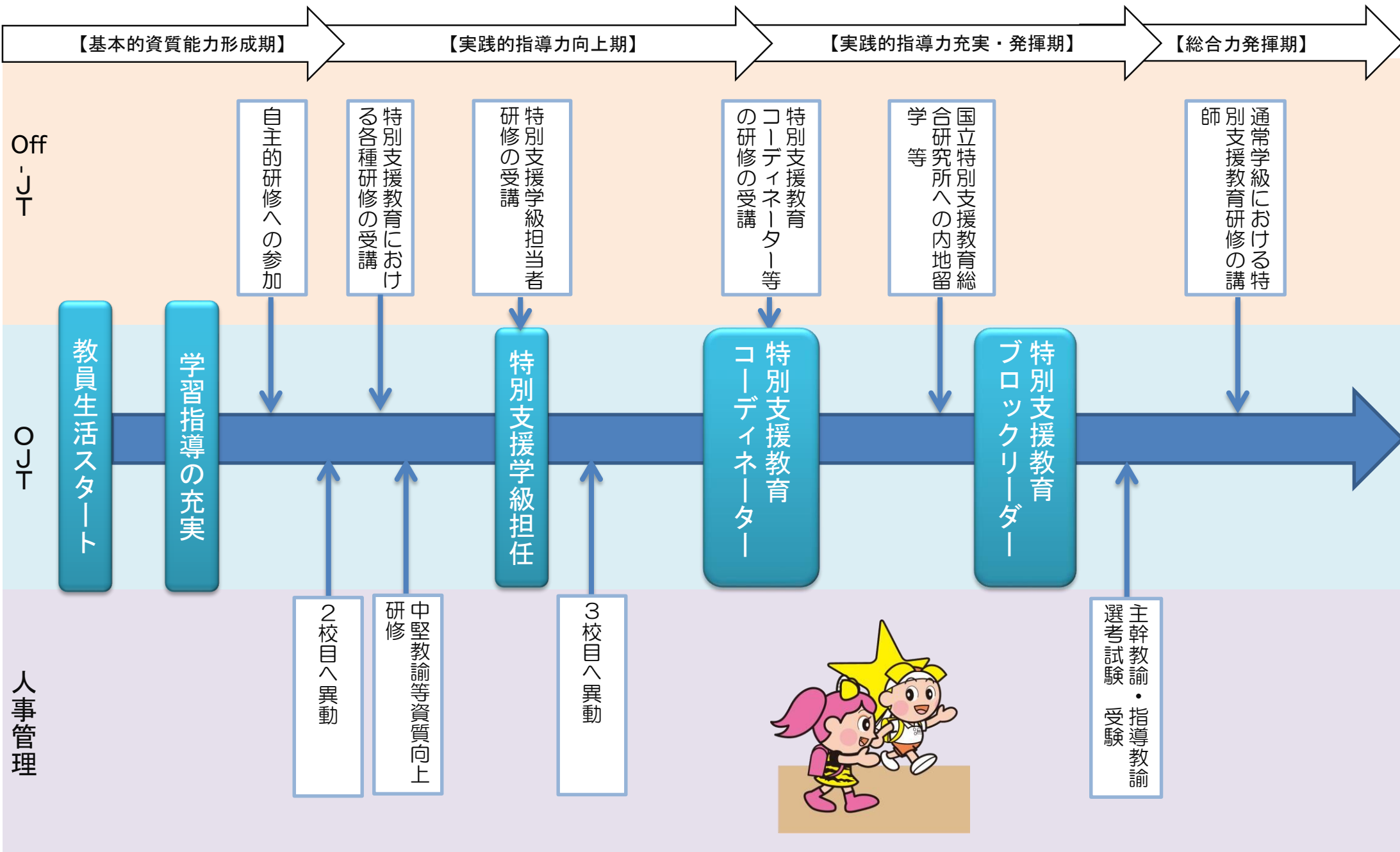
授業改革推進リーダー

教科指導力向上研修
の講師担当



キャリアデザイン（例③）

特別支援教育のエキスパート編【教諭の例】 参考



キャリアデザイン（例④）

管理職編

【教諭の例】

参考

【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

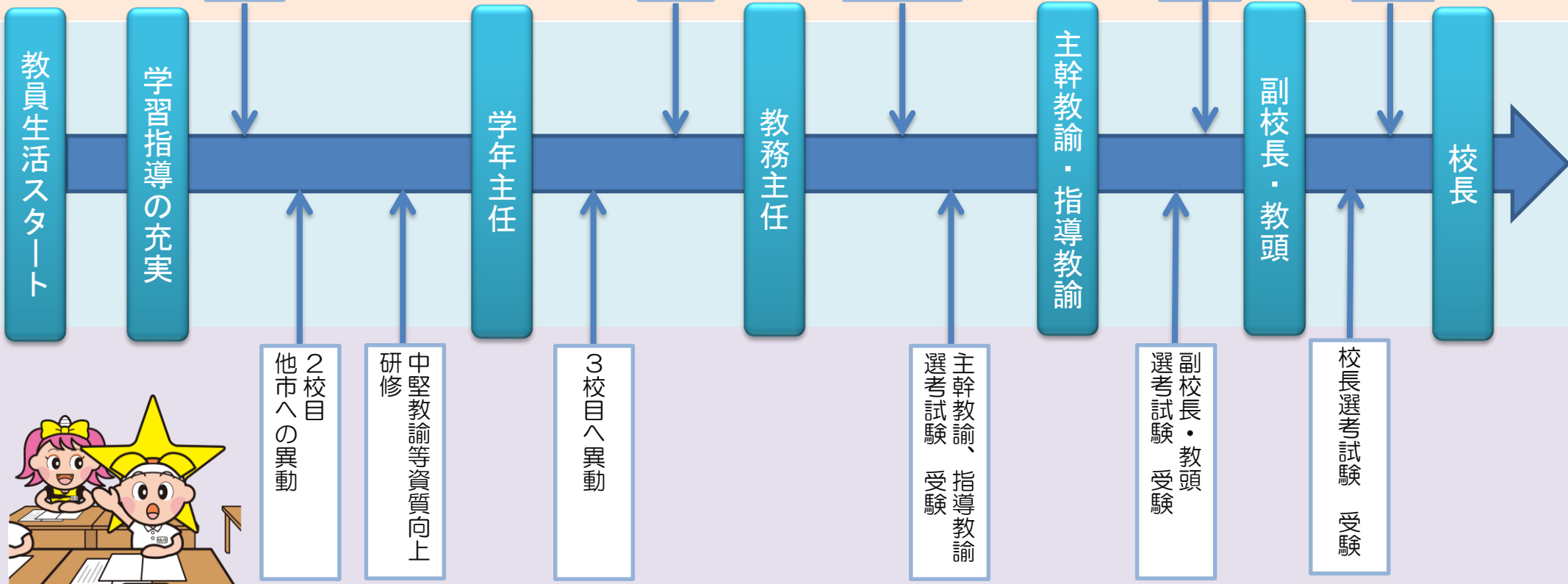
【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off-JT

On-JT

人事管理



管理職に必要な力

副校長・教頭、校長に求める資質能力

参考

【副校長・教頭】

キャリアステージ		副校長・教頭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	<ul style="list-style-type: none"> ●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題把握とビジョンの設定】 ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見ずえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等の案を考え、校長に進言することができる。 【学校経営の実践・検証・改善】 ○校長を補佐し、ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画案を取りまとめるとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営のための調整を行い、働き方改革の視点も持って検証・改善することができる。 【カリキュラム・マネジメント】 ○校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。 【危機管理】 ○校長を補佐し、全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。 【教育環境の管理】 ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。 【自己研鑽】 ○校長に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ●適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力 	<ul style="list-style-type: none"> 【人材育成】 ○一人一人の能力や適性等を把握し、校長を補佐しながら人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。 【教育指導への指導力】 ○自らの卓越した指導力をもとに、校長を補佐しながら、個別最適な学びと協働的な学びの実現のため、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。 【教職員管理】 ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等について校長に進言することができる。 【労務管理】 ○校長を補佐し、法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。
つながる力	家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> ●連携・発信に関する校長の補佐と進言力 	<ul style="list-style-type: none"> 【連携・協力】 ○家庭・地域、関係機関等と適切に対応・交渉を行うことができる。 【発信】 ○校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭等に分かりやすく発信し、社会に開かれた教育課程の実現を積極的に進めることができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●教育に対する高い識見・理念や情熱 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、社会に開かれた教育課程の実現や地域貢献を意欲的に推進することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【やる気を引き出す力】 ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。

【校長】

キャリアステージ		校長	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	<ul style="list-style-type: none"> ●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題把握とビジョンの設定】 ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見ずえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等を設定することができる。 【学校経営の実践・検証・改善】 ○ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画を策定するとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営を行い、働き方改革の視点も持って検証・改善することができる。 【カリキュラム・マネジメント】 ○副校長・教頭や主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。 【危機管理】 ○全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。 【教育環境の管理】 ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。 【自己研鑽】 ○校長に必要なマネジメント力を一層高めようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ●適正な能力評価と人材育成に関する指導力 	<ul style="list-style-type: none"> 【人材育成】 ○一人一人の能力や適性等を把握し人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。 【教育指導への指導力】 ○自らの卓越した指導力をもとに、個別最適な学びと協働的な学びの実現のため、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。 【教職員管理】 ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等を適切に行うことができる。 【労務管理】 ○法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。
つながる力	家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> ●社会に開かれた教育課程の実現のための連携・発信力 	<ul style="list-style-type: none"> 【連携・協力】 ○家庭・地域、関係機関等と連携・協力しながら学校経営を行うことができる。 【発信】 ○学校の現状やビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、社会に開かれた教育課程の実現を積極的に進めることができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●教育に対する高い識見・理念や情熱 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、社会に開かれた教育課程の実現や地域貢献を意欲的に推進することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【やる気を引き出す力】 ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。



平成31年3月発行 令和6年3月改訂

学び続ける教員のためのキャリアデザインノート（栄養教諭）

編集兼発行所 岡山県総合教育センター

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7545-11

TEL (0866)56-9101 FAX (0866)56-9121

URL <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/215>

E-MAIL kyoikuse@pref.okayama.lg.jp

お問い合わせ 企画部 TEL (0866)56-9102

Copyright ©2019 Okayama Prefectural Education Center

所属名(1校目)
所属名(2校目)
所属名(3校目)
所属名(4校目)
所属名(5校目)

氏名()

